

目指すまちの姿

1 ココロ交わるまち

どのような想いで目指すまちの姿を考えたのか（理由）：

⇒世代間の交流を深めてより魅力あるまちにしたいから

目指すまちが実現することで市民の暮らしがどのようになるのか（将来の状態）：

⇒清瀬にいれば安らぎが持てる温もりがあるまちになっている

2 水と緑豊かで安らぎのあるまち

どのような想いで目指すまちの姿を考えたのか（理由）：

⇒水辺や雑木林、畑などの水や緑の環境が身近にあるから

目指すまちが実現することで市民の暮らしがどのようになるのか（将来の状態）：

⇒将来にわたって水と緑の豊かな環境が保全されている

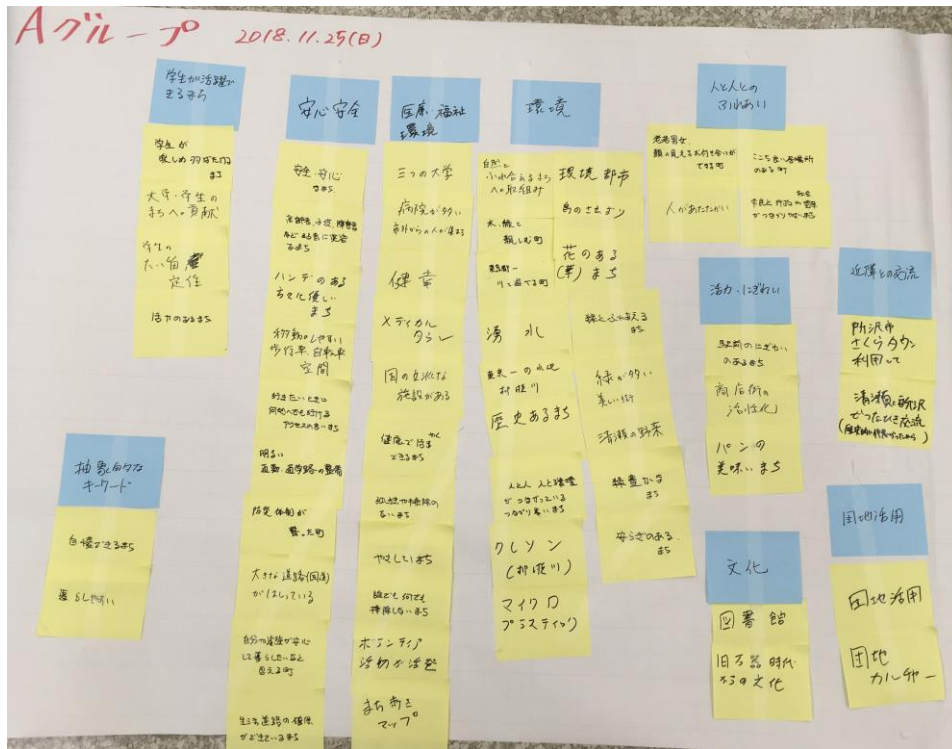
3 みんなにやさしいまち

どのような想いで目指すまちの姿を考えたのか（理由）：

⇒あらゆる人にとって安全・安心なまちにしたいから

目指すまちが実現することで市民の暮らしがどのようになるのか（将来の状態）：

⇒老若男女地域とわず暮らしやすいまちになっている



目指すまちの姿を考える上での重要なこと

【学生が活躍できるまち】

- 学生が楽しめ羽ばたけるまち、●大学・学生のまちへの貢献、●学生の滞留・定住、●活力のあるまち

【安心安全】

- 安全・安心なまち、●高齢者、子供、障害者など弱者に寛容なまち、●ハンデのある方々に優しいまち、●移動のしやすい歩行者、自転車空間、●行きたいときに何処へでも行けるアクセスの良いまち、●明るい通勤、通学路の整備、●防災体制が整った町、●大きな道路(国道)が走っている、●自分や家族が安心して暮らしたいなと思える町、●生活道路の確保ができているまち

【医療・福祉環境】

- 3つの大学、●病院が多い 市外からの人が集まる、●健幸、メディカルタウン、●国の立派な施設がある、●健康で活躍できるまち、●孤独や排除のないまち、●優しいまち、●誰でも何でも排除しないまち、●ボランティア活動が活発、●まち歩きマップ

【環境】

- 自然とふれ合えるまちへの取り組み、●水、緑と親しむ町、●東京都一川で遊べる町、●湧水、●東京都一の水辺 柳瀬川、●歴史あるまち、●人と人 人と環境がつながっている つながりやすいまち、●クレソン(柳瀬川)、●マイクロプラスチック、●環境都市、●鳥のさえずり、●花(華)のあるまち、●緑とふれあえるまち、●緑が多い美しい街、●清瀬の野菜、●緑豊かなまち、●安らぎのあるまち

目指すまちの姿を考える上での重要なこと

【人と人とのふれあい】

- 老若男女顔の見えるお付き合いができる町、●人が温かい、●心地良い居場所のある町、
- 市民と行政や社会資源がつながりやすいまち

【活力、にぎわい】

- 駅前のにぎわいのあるまち、●商店街の活性化、●パンの美味しいまち

【文化】

- 図書館、●旧石器時代からの文化

【近隣との交流】

- 所沢市さくらタウン利用して、●清瀬と所沢で綱引き交流(歴史的に仲悪かったから)

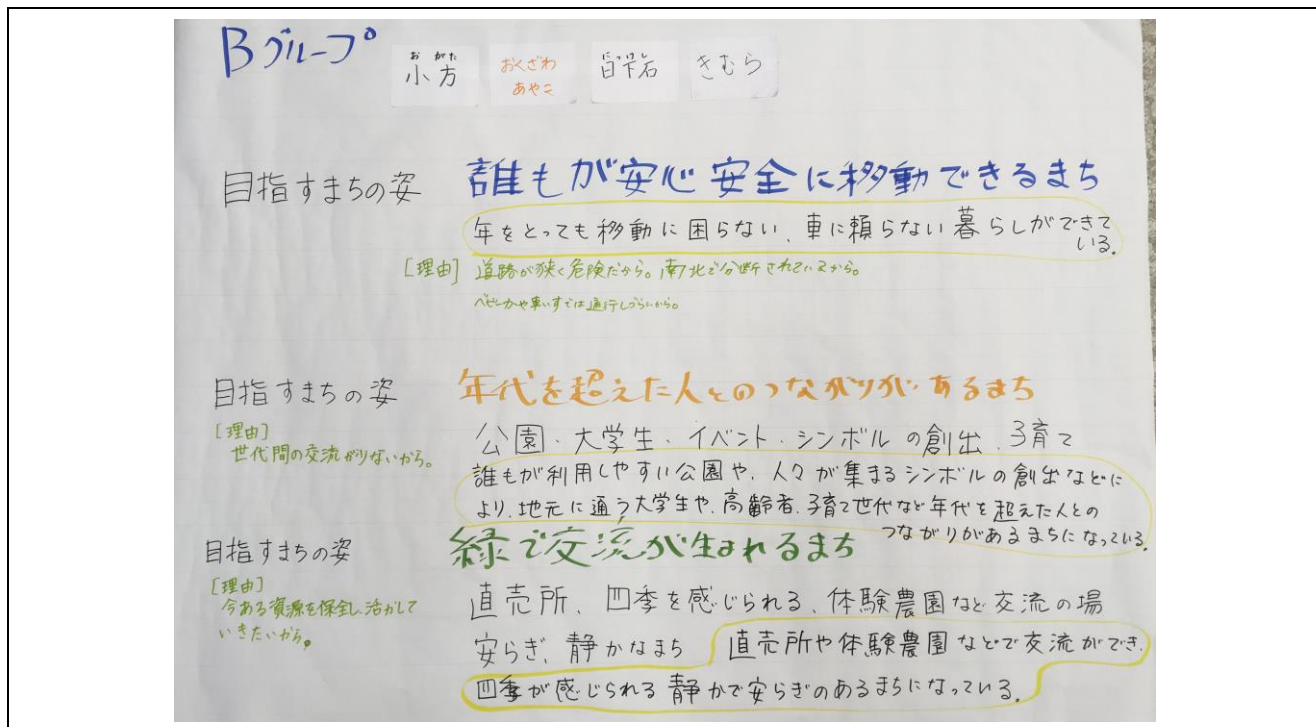
【用地活用】

- 団地活用、●団地カルチャー

【抽象的なキーワード】

- 自慢できるまち、●暮らしやすい

【Bグループ】



目指すまちの姿

1 誰もが安心安全に移動できるまち

どのような想いで目指すまちの姿を考えたのか(理由):

⇒道路が狭く危険だから。南北が分断されているから。ベビーカーや車椅子では通行しづらいから

目指すまちが実現することで市民の暮らしがどのようになるのか(将来の状態):

⇒年をとっても移動に困らない、車に頼らない暮らしができています

2 年代を超えた人とのつながりがあるまち

どのような想いで目指すまちの姿を考えたのか(理由):

⇒世代間の交流が少ないから。

目指すまちが実現することで市民の暮らしがどのようになるのか(将来の状態):

⇒誰もが利用しやすい公園や、人々が集まるシンボルの創出などにより、地元に通う大学生や高齢者、子育て世代など年代を超えた人とのつながりがあるまちになっている

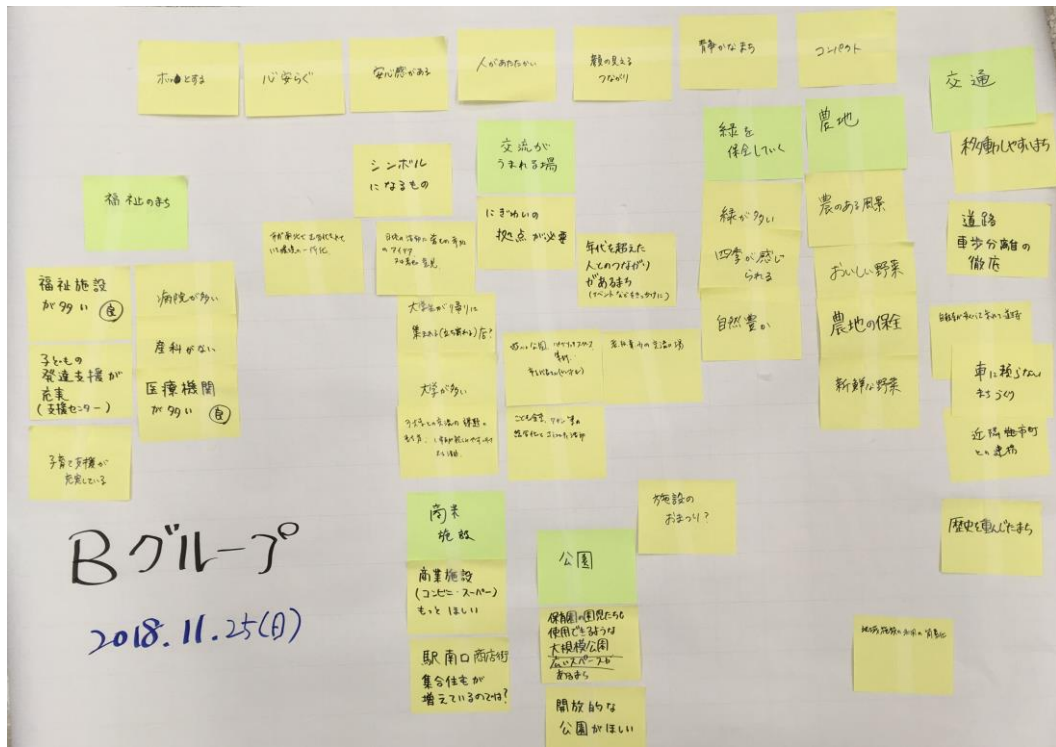
3 緑で交流が生まれるまち

どのような想いで目指すまちの姿を考えたのか(理由):

⇒今ある資源を保全し、活かしていきたいから。

目指すまちが実現することで市民の暮らしがどのようになるのか(将来の状態):

⇒直売所や体験農園などで交流ができ、四季が感じられる静かで安らぎのあるまちになっている。



目指すまちの姿を考える上での重要なこと

【区別なし】

- ホッとする、●心安らぐ、●安心感がある、●人が温かい、●顔の見えるつながり、●静かなまち、●コンパクト

【福祉のまち】

- 福祉施設が多い（良い）、●子どもの発達支援が充実（支援センター）、●子育て支援が充実している、●病院が多い、●産科がない、●医療機関が多い（良い）

【交流がうまれる場】

- シンボルになるもの、●市が南北で二分化されている環境の一体化、●日頃の活動に若もの参加のアイデア、又は若もの意見、●大学生が帰りに集まれる（立ち寄れる）店？、●大学が多い、●3大学との交流の課題のもち方、市民が親しみやすいテーマ又は活動、●にぎわいの拠点が必要、●遊べる公園、パブリックスペース、集まり、市を代表する（シンボル）、●子ども食堂、サロン等の総合化とコミュニティ活動、●年代を超えた人とのつながりがあるまち（イベントなどをきっかけに）、●老・壮・青・少の交流の場

【商業施設】

- 商業施設（コンビニ・スーパー）もっとほしい、●駅南口商店街 集合住宅が増えているのでは？

目指すまちの姿を考える上での重要なこと

【公園】

- 保育園の園児たちも使用できるような大規模公園 広いスペースがあるまち、
- 開放的な公園がほしい

【区分なし】

- 施設のお祭り？

【緑を保全していく】

- 緑が多い、●四季が感じられる、●自然豊か

【農地】

- 農のある風景、●おいしい野菜、●農地の保全、●新鮮な野菜

【交通】

- 移動しやすいまち、●道路歩車分離の徹底、●自転車が安心して乗れる道路、
- 車に頼らないまちづくり、●近隣市町との連携

【区分なし】

- 歴史を重んじたまち、●地域施設の利用の簡素化